

2019年度

文学講演会

講師 (近代文学研究家) 堀井 正子 先生

演題

宮澤賢治「銀河鉄道の夜」への旅

黒々とした夜空に、ほのかに白い天の川。その天空の川べりをカタコト疾駆する銀河鉄道。宮澤賢治の「銀河鉄道の夜」のおかげで、私たちも、白鳥座がのびやかに羽を広げたあたりに、銀河ステーションを夢みることができ、松本零士は賢治の夢をひきついで「銀河鉄道999」をカタコトと走らせた。賢治が、「銀河鉄道の夜」で描きたかったのは、なんだったのか。賢治は最愛の妹をたった一人で死の世界へ行かせてしまったが、「銀河鉄道の夜」の親友カンパネルラとジョバンニの別れは、そんな悲しい悔いの思いで終わってはいない。

では、どんな物語だったのか、「銀河鉄道の夜」は。

■ 講師プロフィール



堀井 正子(ほりい まさこ)

千葉県生まれ 東京教育大学文学部卒業。高校教員。短大、長野高専、信州大学、中国の武漢大学等で講師を勤める。現在、県カルチャーセンター、八十二文化財団教養講座の講師、信越放送ラジオ「武田徹のつれづれ散歩道」にレギュラー出演中。信濃毎日新聞「クレソン」の「ことばのしおり」の執筆等を担当。主な著書に「ふるさとにはありがたきかな——女優松井須磨子」「戸隠の絵本」「源氏物語 おんなたちの世界」「ことばのしおり」「ことばのしおり 其の弐」「日々 ことばのしおり」「出会いの寺 善光寺」など。現在長野市在住。

2019年 10月19日(土)

14:00~16:00

入場
無料

会場 上伊那教育会館講堂(いなっせ4階)

主催:公益社団法人 上伊那教育会 お問い合わせは TEL 0265-72-3416
共催:公益社団法人 信濃教育会